

# 雇用機会拡充事業計画書（記載例）

## 1 申請者

### ①申請者概要

ふりがな 氏名 (代表者氏名)	かみごとう たろう 上五島 太郎	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日 (年齢)	<input type="checkbox"/> 大正、 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和、 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日 ( 歳)
会社名	株式会社 上五島			区分	<input type="checkbox"/> 1. 法人 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 個人
連絡先住所等	〒〇〇〇-〇〇〇〇 新上五島町〇〇郷△△番地			現在の職業	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 会社役員 <input type="checkbox"/> 2. 個人事業主 <input type="checkbox"/> 3. 会社員 <input type="checkbox"/> 4. 専業主婦・主夫 <input type="checkbox"/> 5. パートタイマー・アルバイト <input type="checkbox"/> 6. 学生 <input type="checkbox"/> 7. その他 ( )
	TEL				
	FAX				
	E-mail				
現在の事業概要 (既に事業を営んでいる場合)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の事業形態               <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/>株式会社、<input type="checkbox"/>合同会社、<input type="checkbox"/>合資会社、<input type="checkbox"/>合名会社、<input type="checkbox"/>一般社団法人・財団法人、<input type="checkbox"/>特定非営利活動法人、<input type="checkbox"/>協同組合、<input type="checkbox"/>その他</li> </ul> </li> <li>・現事業の年数 年</li> <li>・申請               <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/>初回申請 <input type="checkbox"/>複数年申請 ( 年目)、初年度採択日 平成 年 月 日</li> </ul> </li> <li>・現事業の内容</li> </ul>				
職歴	<input type="checkbox"/> 昭・ <input checked="" type="checkbox"/> 平24年5月	代表取締役			
	<input type="checkbox"/> 昭・ <input type="checkbox"/> 平 年 月				

### ②実施形態

事業開始日	平成30年10月 1日				
開業・法人設立日 (予定日)	平成24年 5月 1日				
申請区分	<input type="checkbox"/> 1. 創業 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 事業拡大 <input type="checkbox"/> 3. 事業拡大 (設備投資を伴わない) <input type="checkbox"/> 4. 特定有人国境離島地域外の創業				
事業実施地 (予定地)	〒〇〇〇-〇〇〇〇 新上五島町〇〇郷△△番地			事業 形態	<input type="checkbox"/> 1. 個人創業 ↳ <input type="checkbox"/> 補助事業期間中の法人化も検討している <input type="checkbox"/> 2. 会社設立 ↳ <input type="checkbox"/> 2-1 株式会社 <input type="checkbox"/> 2-2 合名会社 <input type="checkbox"/> 2-3 合資会社 <input type="checkbox"/> 2-4 合同会社 <input type="checkbox"/> 3. 事業承継 ↳ <input type="checkbox"/> 3-1 個人承継 <input type="checkbox"/> 3-2 法人承継 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 事業拡大 ↳ <input checked="" type="checkbox"/> 4-1 規模・能力拡大 <input type="checkbox"/> 4-2 新事業進出
産業分類	製造業				
資本金又は出資金	〇〇円				
株主又は出資者数	〇人				

役員・従業員数 ※従業員等の区分は別添による	合計	うち現在20時間以上勤務している常用雇用人数を記載してください。	内訳	①個人事業主	名	⑤正社員・正職員以外 (事業拡大する部署の従業者)	名
				②無給の家族従業者： (事業拡大する部署の従業者)	名 名	⑥臨時雇用者 (事業拡大する部署の従業者)	名 名
				③有給役員	1名	⑦派遣従業者名 (事業拡大する部署の従業者)	名 名
				④正社員・正職員 (事業拡大する部署の従業者)	1名 1名		
		1名					

## 2 事業内容

<p><b>①事業名</b> カンコロ製造事業</p>
<p><b>②事業概要</b> (事業拡大の場合、既存事業と新たに拡大する事業の区別が明確になるように記載して下さい。) カンコロ餅の原料として使用されているカンコロを安く安定的に供給できるよう機械導入を伴った生産ラインの構築を行います。</p>
<p><b>③事業性</b> 島内または五島列島内においてカンコロの製造事業は多数存在するが、島内の生産力は低く、島内の需要量に対して島内の供給量が不足しておりカンコロ餅製造事業者は、島外から仕入れています。そのため今回の支援により生産力の向上と販売単価の低減化及び雇用の創出を目指します。</p>
<p><b>④成長性</b> 町内におけるカンコロ餅全体の生産量が〇〇トンであることから原料であるカンコロの仕入量は〇〇トンあると推測されます。 現在、町内でのカンコロ製造量は〇〇トンと少なく、ほとんどは町外から仕入れていることが分かります。その主な理由は生産量と価格が関係していますが、今回の支援による生産ラインの構築と原料芋を島外から仕入れることにより現在の市場単価の半分まで下げることができ、他産地と同品質以上の商品の提供が可能となります 町内カンコロ消費量 〇〇トン 生産原価：〇〇円 生産量：〇〇トン カンコロ市場単価 △△円/キロ 販売価格：△△円 取引事業者：△△社 市場流通額 〇〇万円 売上額：〇〇万円</p>
<p><b>⑤継続性</b> 町内のカンコロ餅製造事業者の数社と上記の単価での供給が可能であるという条件付きで交渉済みであるため、売上額〇〇万円を見込める確実性は高く、各社とも後継者がいることから継続して取引を行えると考えます。 取引事業者数の見込 H30 〇〇社 売上額の見込 H30 〇〇万円 H31 △△社 H31 〇〇万円 H32 □□社 H32 〇〇万円 取引数量の見込 H30 〇〇トン H31 △△トン H32 □□トン</p>

## ⑥地域性

カンコロ餅は、長崎や五島列島に古くから伝わる郷土菓子であり特産品として有名です。特に九州県内におけるカンコロ餅の認知度は高く、物産展などでも欠かせない商品となっています。町のカンコロの歴史的影響により文化的景観地域にも指定されるほどカンコロの歴史は長く、町の振興には必要なものだと考えます。

⑦雇用 創出人数	事業開始後、新たに勤務する人数を記載して下さい。  2名	⑧雇用時期 (1年間のうちに雇用する予定のある者全てについて記載してください。)	平成30年12月～ 2名	⑨事業計画期間	平成30年10月1日～ 平成31年9月30日
	うち、新たに週20時間以上勤務する常用雇用人数を記載してください。  1名				

## ⑩業績評価指標

事業の実施にあたって以下のいずれかの業績評価指標を設定してください。

付加価値額（営業利益、人件費、減価償却費の合計額）

経常利益（営業利益及び営業外利益の和から営業外費用を控除したもの）

売上高

## ⑪事業スケジュール

（申請に係る事業計画が1年間であっても3年間（これを超える場合には5年間）の計画を策定して下さい。）

実施時期	具体的な実施内容
1年目	カンコロを安定的に製造するために、現在倉庫として保有している建物を作業場として活用できるよう改修し、機械導入を行う。
2年目	カンコロ製造開始。 町内の事業者へ販売。 ○名追加雇用
3年目	長崎県内のカンコロ餅事業社へ営業を行う。 取引量の増加による生産量の拡大。
4年目	
5年目	

各項目について記載内容が多い場合は、行数を適宜増やしてください。

⑫業績評価指標の達成計画

		直近年 (年月～年月期)	1年目 (H30) (30年10月～31年9月期)	2年目 (H31) (31年10月～32年9月期)	3年目 (H32) (32年10月～33年9月期)	4年目 (H33) (年月～年月期)	5年目 (H34) (年月～年月期)
売上高		千円 〇〇〇	千円 〇〇〇	千円 〇〇〇	千円 〇〇〇	千円	千円
営業利益①		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		
経常利益		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		
人件費②		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		
減価償却費③		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		
付加価値額 (①+②+③)		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		
設備投資額		〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇		
従業員数		2人 (うちパート・アルバイト 人)	4人 (うちパート・アルバイト 1人)	4人 (うちパート・アルバイト 1人)	4人 (うちパート・アルバイト 1人)	人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)
数	うち雇用創出人						
	20時間以上	—	1人 (うちパート・アルバイト 人)	0人 (うちパート・アルバイト 1人)	0人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)
	20時間未満	—	1人 (うちパート・アルバイト 1人)	0人 (うちパート・アルバイト 人)	0人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)	人 (うちパート・アルバイト 人)

各項目について記載内容が多い場合は、行数を適宜増やしてください。